

# 食品ロスゼロチャレンジ！

令和6年11月6日から11月19日実施

鈴鹿市環境部環境政策課

令和6年3月

## 食品ロスゼロチャレンジ！結果

本年度は、新規の募集はせず、令和5年度に参加いただいた方の継続分が対象でした。

令和5年度参加者148世帯に記入シートを発送したところ、127世帯（以下、「2、3年目参加者」という。）から提出がありました。

以下に集計データの結果を示します。

### 1 食品ロスゼロ達成者数

チャレンジ達成者は38世帯（約29%）でした。調理前に捨てた食品のみでは53世帯（約41%）、調理後に捨てた食品のみでは79世帯（約62%）でした。

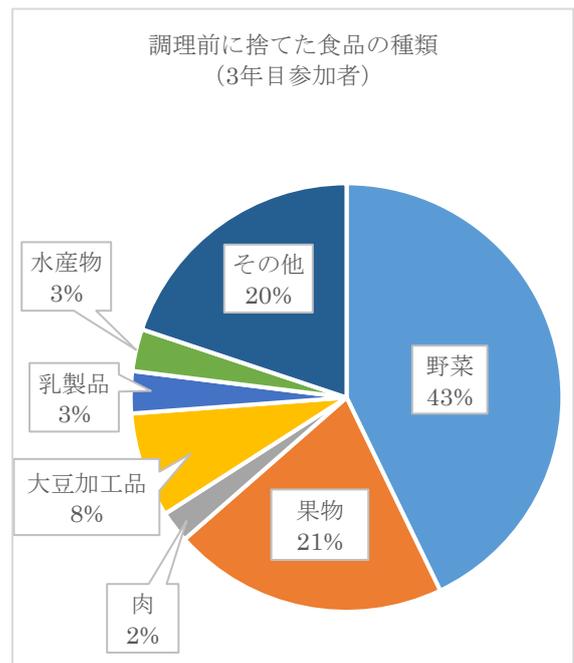
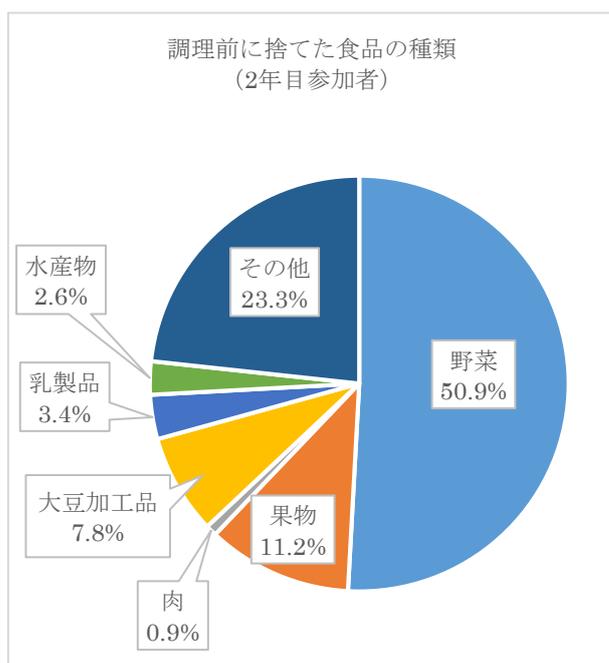
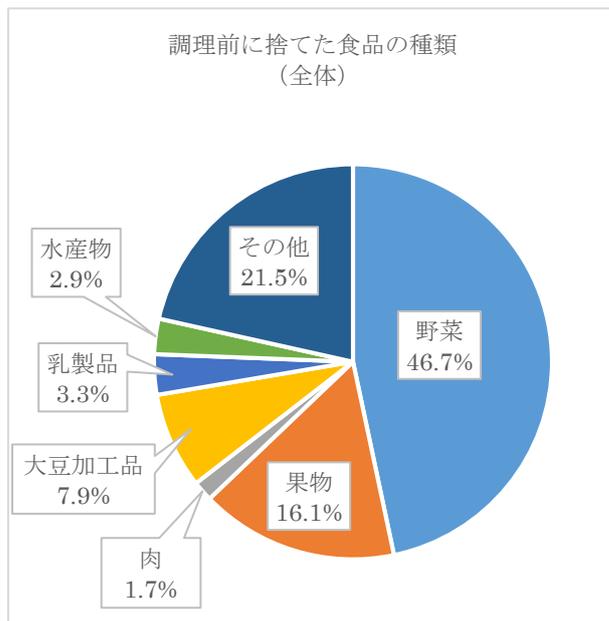
	参加者	ゼロチャレンジ 達成者	調理前の食品 チャレンジ達成者	調理後の食品 チャレンジ達成者
2年目 参加者 (シルバー)	52世帯	9世帯 (17%)	18世帯 (34%)	26世帯 (50%)
3年目 参加者 (ゴールド)	75世帯	29世帯 (38%)	35世帯 (46%)	53世帯 (70%)
合計	127世帯	38世帯 (29%)	53世帯 (41%)	79世帯 (62%)

## 2 食品ロスの種類別割合と廃棄理由

### (1) 調理前に捨てた食品

調理前に捨てた食品で、廃棄されたことが一番多いのは野菜類で46.7%でした。それ以下、多い順に、果物類16.1%、大豆加工品7.9%、乳製品3.3%、水産物2.9%、肉類1.7%、その他21.5%となりました。

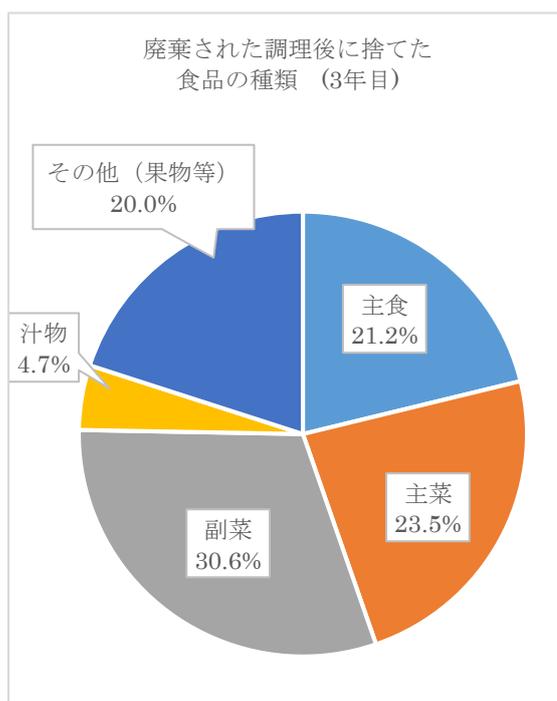
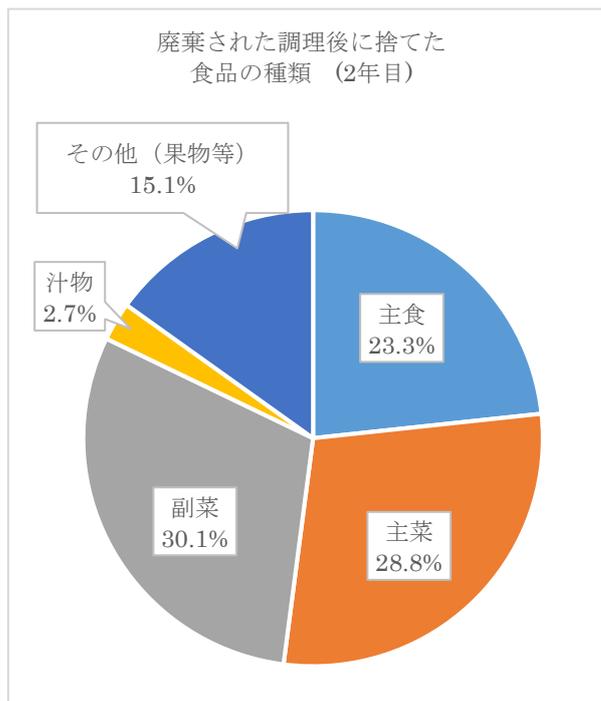
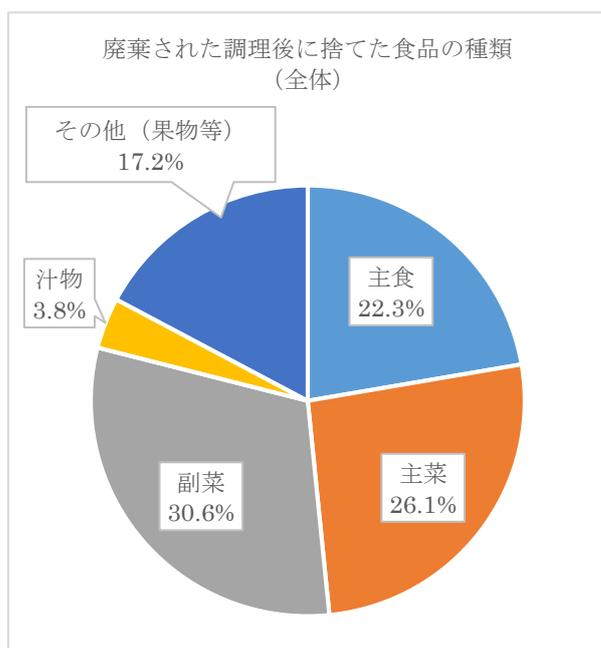
廃棄が目立った食品は、キャベツ、きゅうり、ピーマン、柿、たまねぎ、にんじんでした。廃棄理由で多く挙げたのは、品質劣化によるものでした。改善策として多く挙げたのは、期限の確認、保存方法の工夫、在庫の把握でした。



## (2) 調理後に捨てた食品

調理後に捨てた食品で、廃棄された回数が一番多いのは副菜で30.6%でした。それ以下、多い順に、主菜26.1%、主食22.3%、汁物3.8%、その他（果物等）17.2%となりました。

廃棄理由で多く挙げたのは、品質劣化、食べ残しによるものでした。改善策として多く挙げたのは、必要数量を調理・購入、適量の盛り付けでした。



### 3 食品ロスの発生量と金額

#### (1) 調理前に捨てた食品

全世帯（127世帯）

総廃棄量 約37、507g

総廃棄金額 約18、066円

1世帯あたりの平均廃棄量 約295g

1世帯あたりの平均廃棄金額 約142円

2年目参加者（52世帯）

総廃棄量 約17、535g

総廃棄金額 約9、175円

1世帯あたりの平均廃棄量 約337g

1世帯あたりの平均廃棄金額 約176円

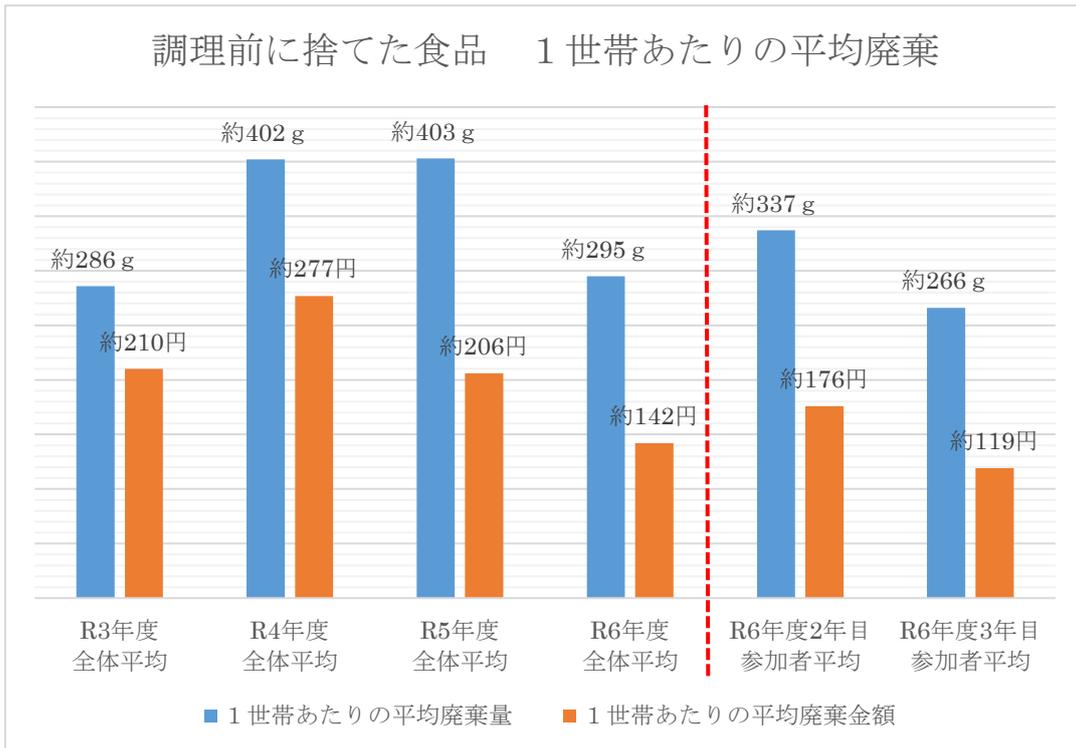
3年目参加者（75世帯）

総廃棄量 約19、972g

総廃棄金額 約8、891円

1世帯あたりの平均廃棄量 約266g

1世帯あたりの平均廃棄金額 約119円



## (2) 調理後に捨てた食品

### 全世帯 (127世帯)

総廃棄量 約13、525 g

総廃棄金額 約9、834円

1世帯あたりの平均廃棄量 約106 g

1世帯あたりの平均廃棄金額 約77円

### 2年目参加者 (52世帯)

総廃棄量 約5、640 g

総廃棄金額 約5、064円

1世帯あたりの平均廃棄量 約108 g

1世帯あたりの平均廃棄金額 約97円

### 3年目参加者 (75世帯)

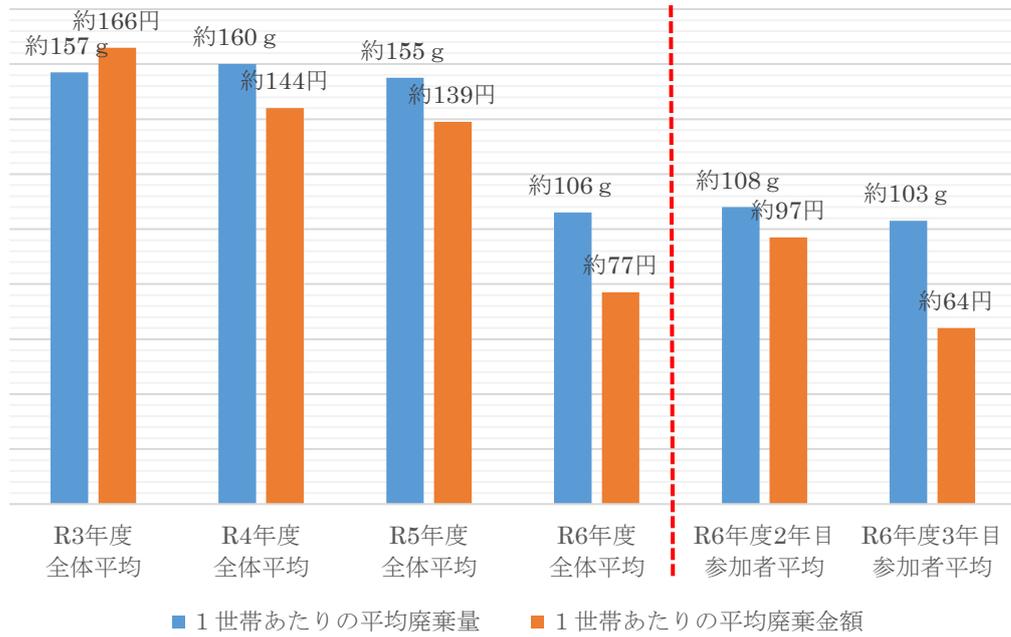
総廃棄量 約7、735 g

総廃棄金額 約4、770円

1世帯あたりの平均廃棄量 約103 g

1世帯あたりの平均廃棄金額 約64円

### 調理後に捨てた食品 1世帯あたりの平均廃棄



### (3) 全体（調理前と調理後に捨てた食品）

#### 全世帯（127世帯）

総廃棄量 約51、032g

総廃棄金額 約27、900円

1世帯あたりの平均廃棄量 約402g

1世帯あたりの平均廃棄金額 約220円

#### 2年目参加者（52世帯）

総廃棄量 約23、175g

総廃棄金額 約14、239円

1世帯あたりの平均廃棄量 約446g

1世帯あたりの平均廃棄金額 約274円

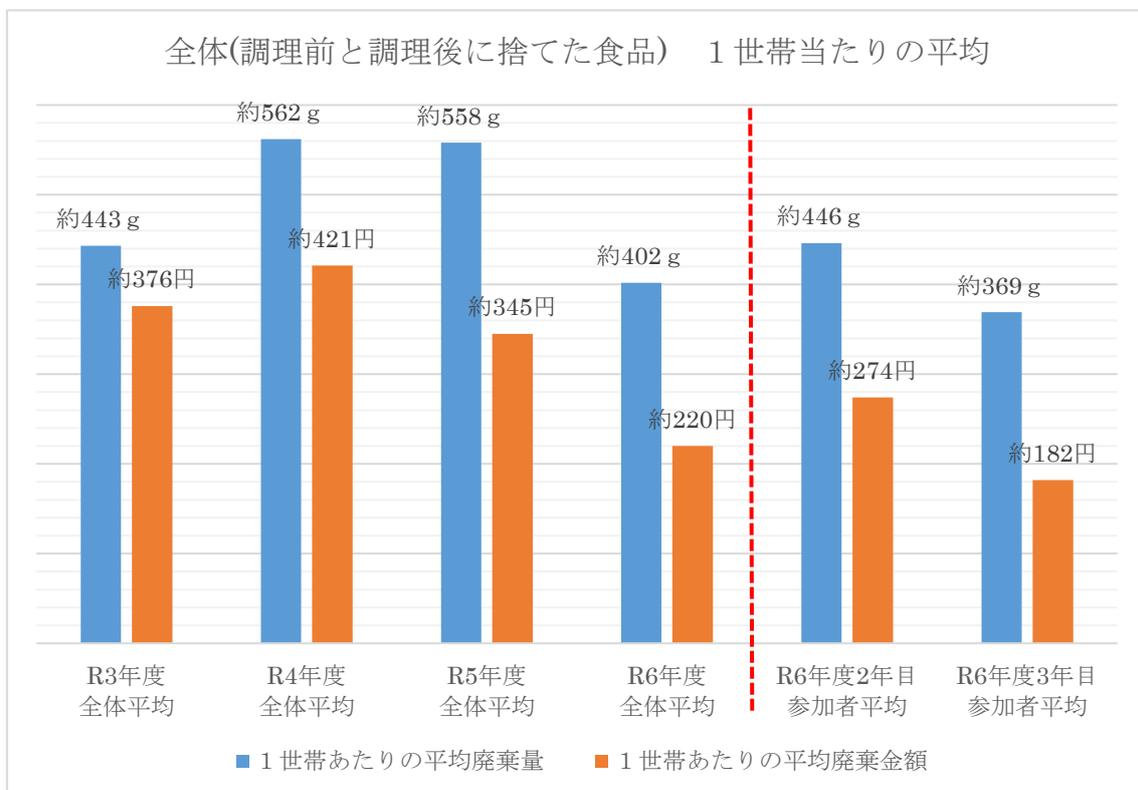
#### 3年目参加者（75世帯）

総廃棄量 約27、707g

総廃棄金額 約13、661円

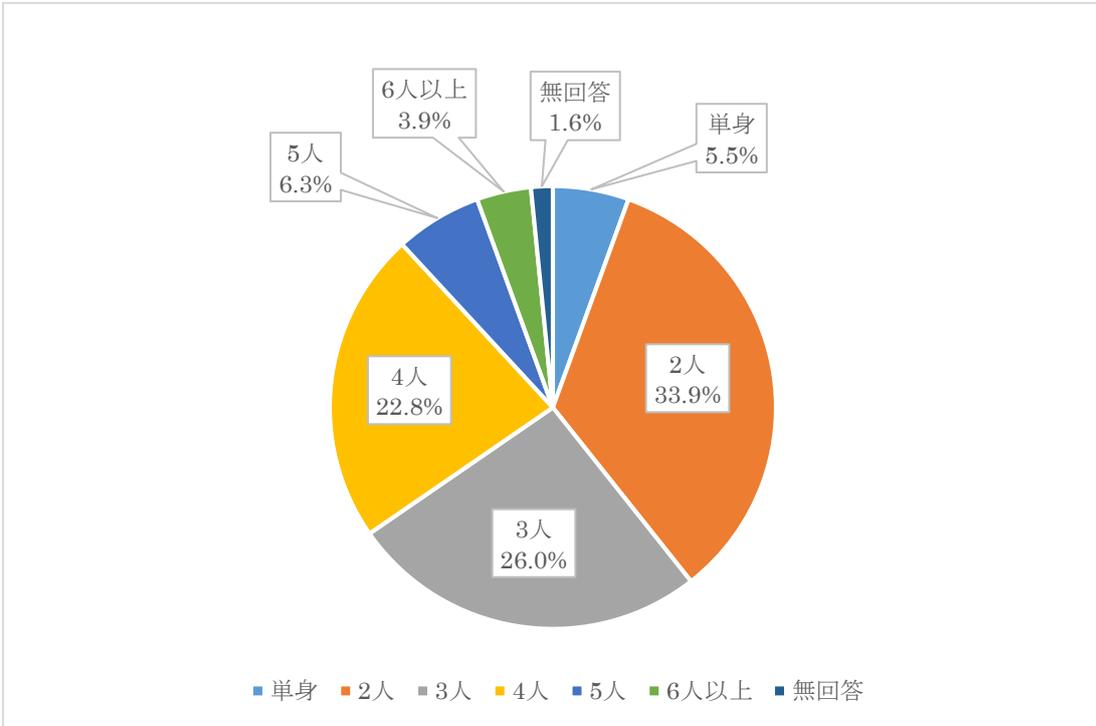
1世帯あたりの平均廃棄量 約369g

1世帯あたりの平均廃棄金額 約182円

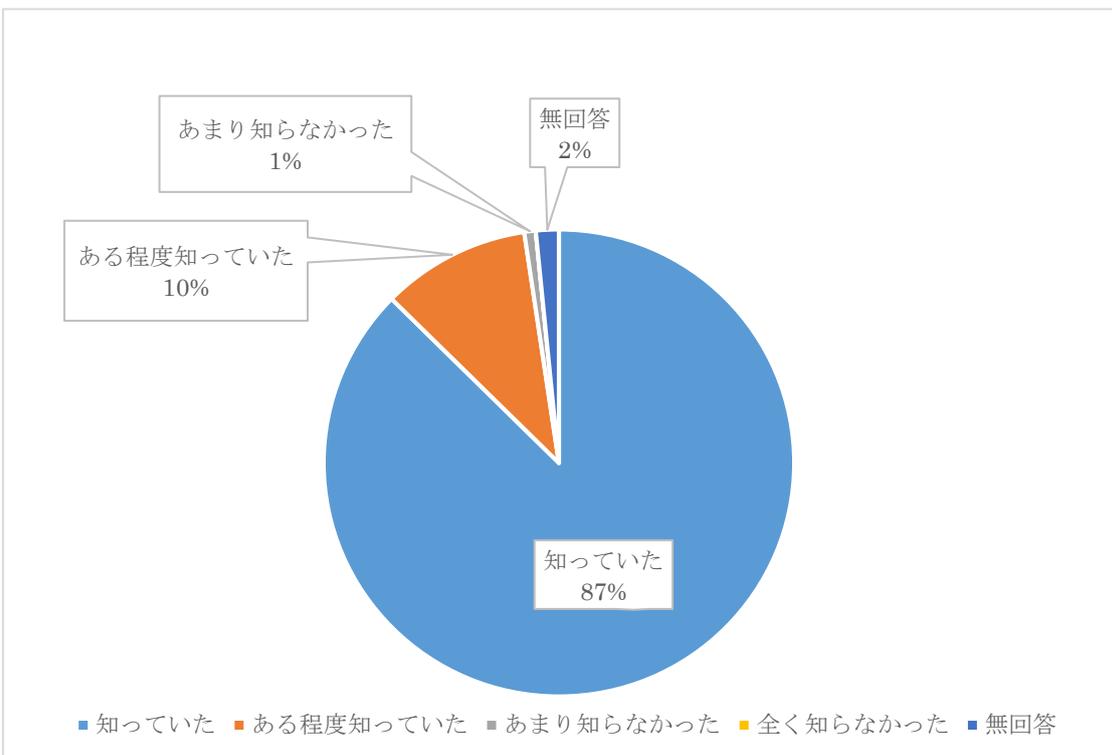


## 4 食品ロスゼロチャレンジアンケート結果

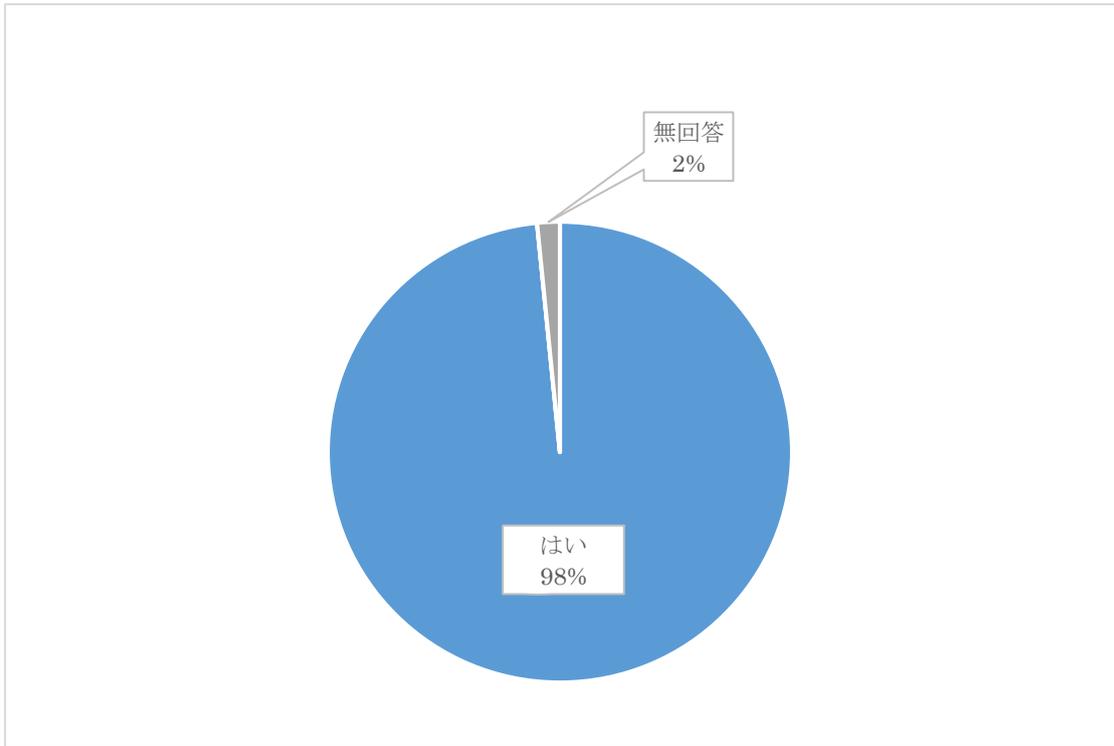
### (1) 世帯人数を教えてください



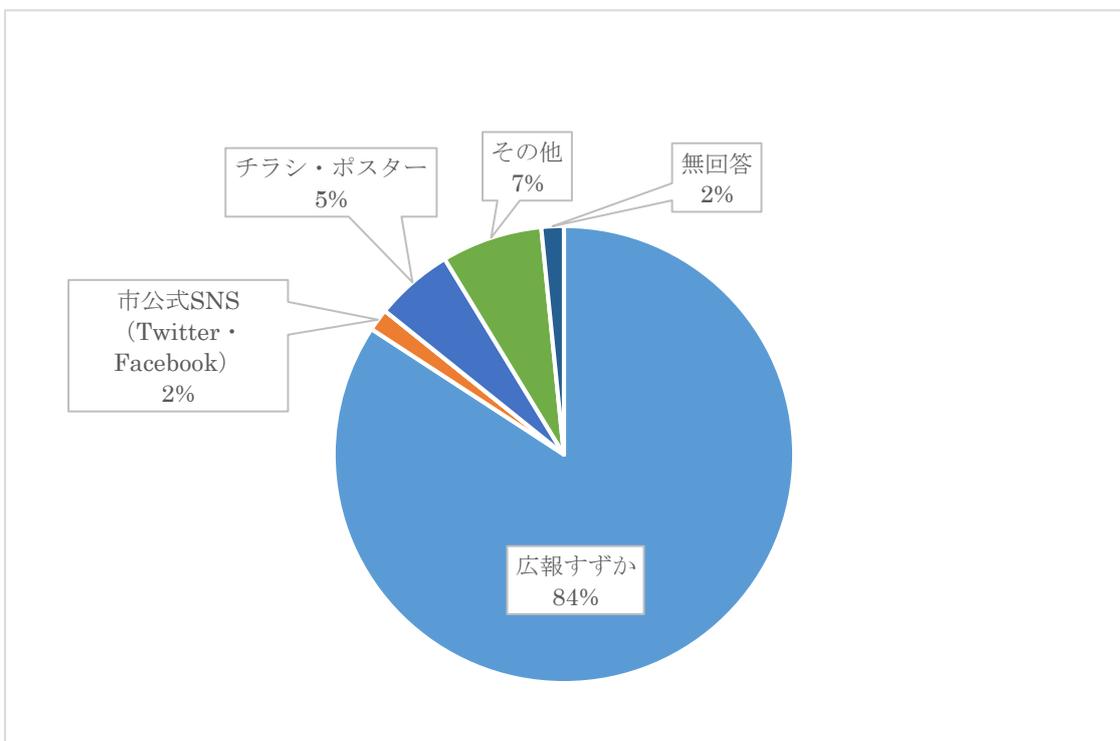
### (2) 食品ロスについて以前から知っていましたか



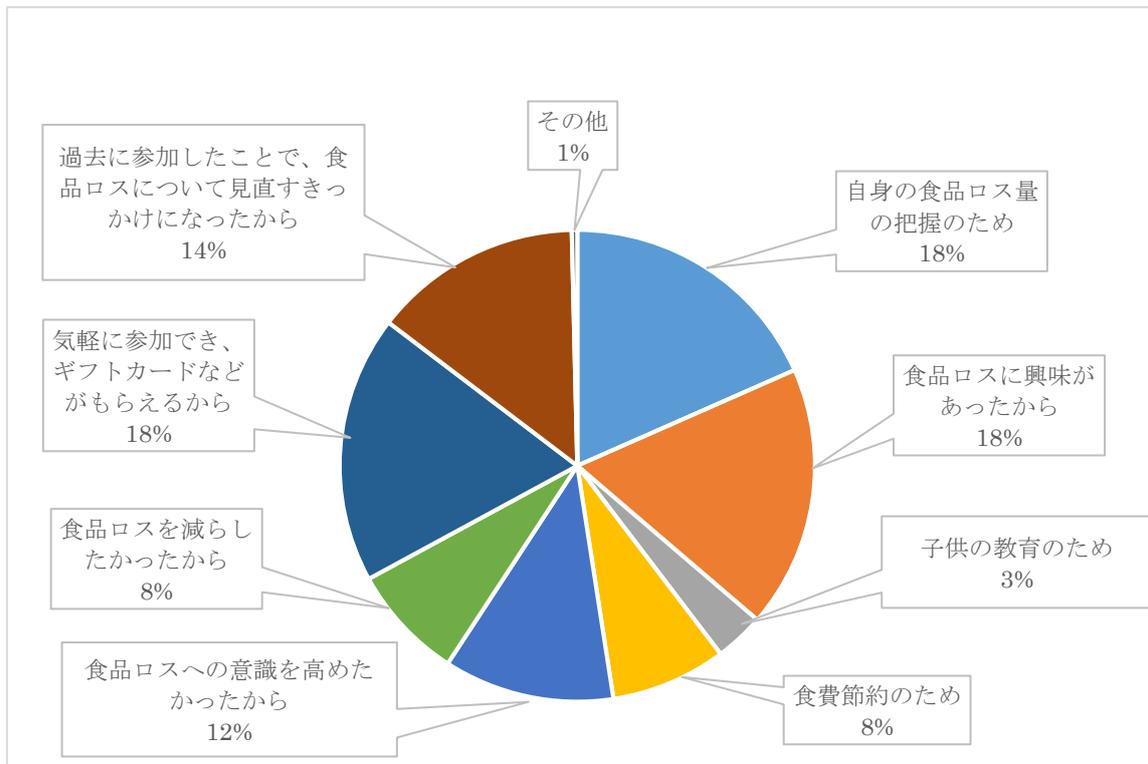
(3) 食品ロスを「もったいない」と感じますか。



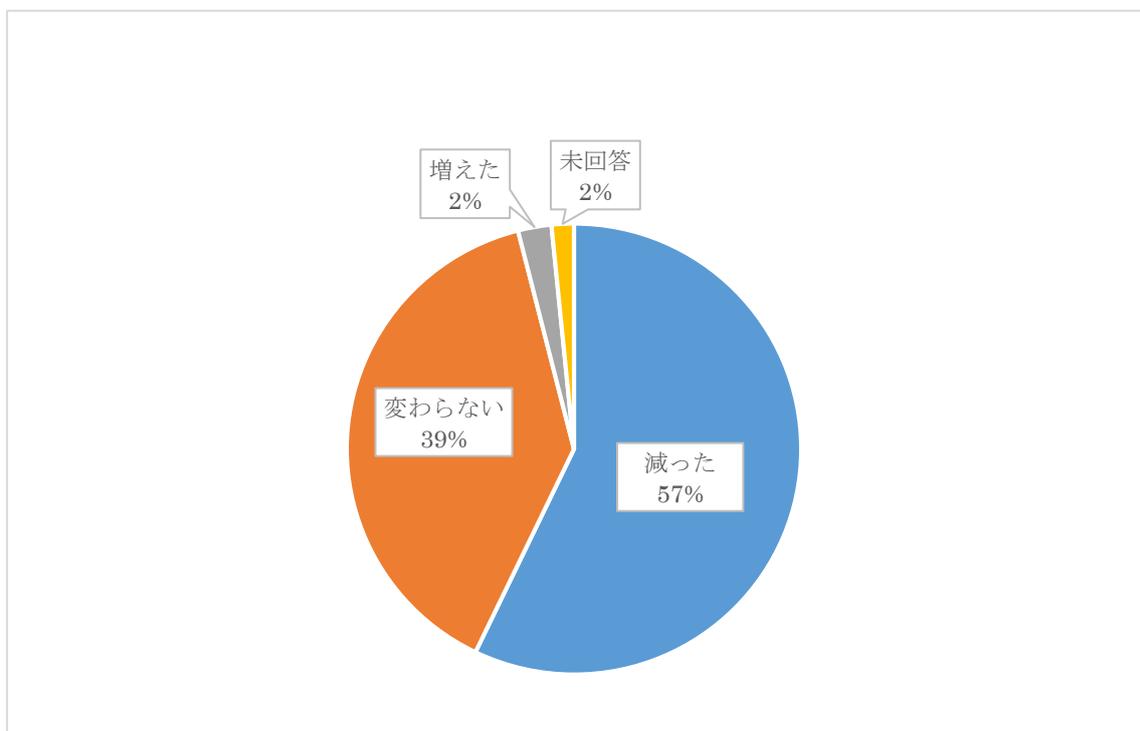
(4) 「食品ロスゼロチャレンジ」を何で知りましたか。



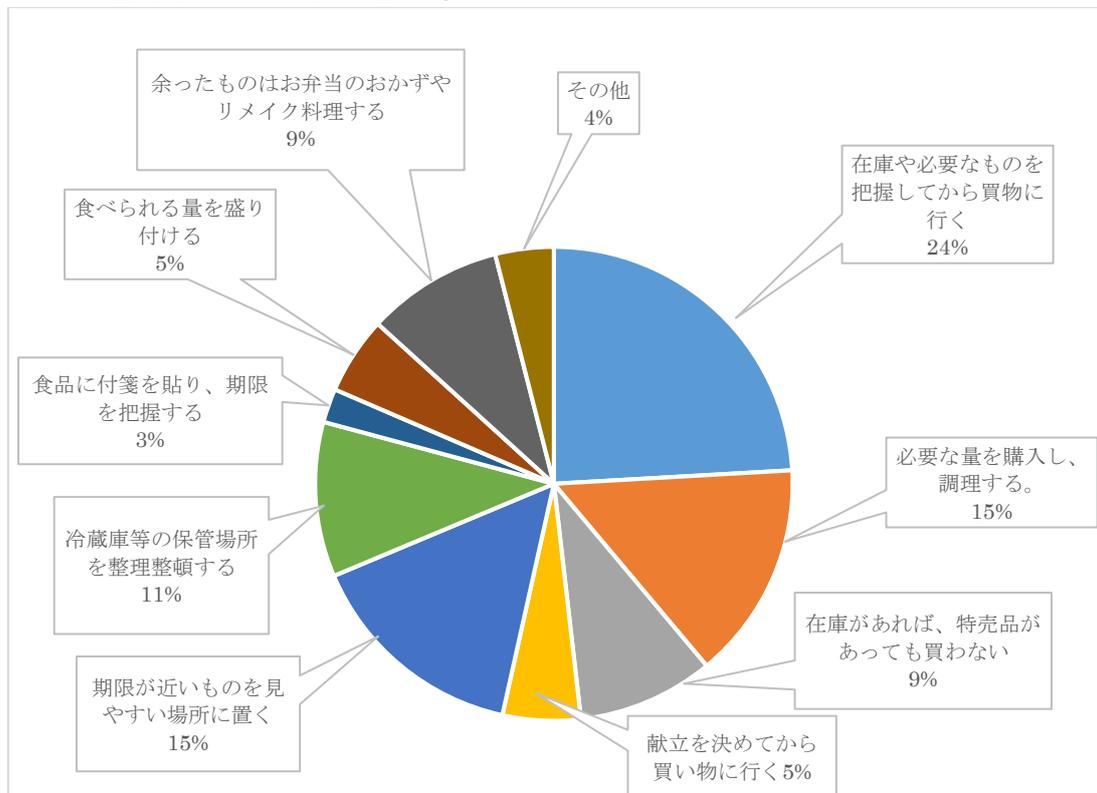
(5) 「食品ロスゼロチャレンジ」に参加しようと思った理由を記入してください。



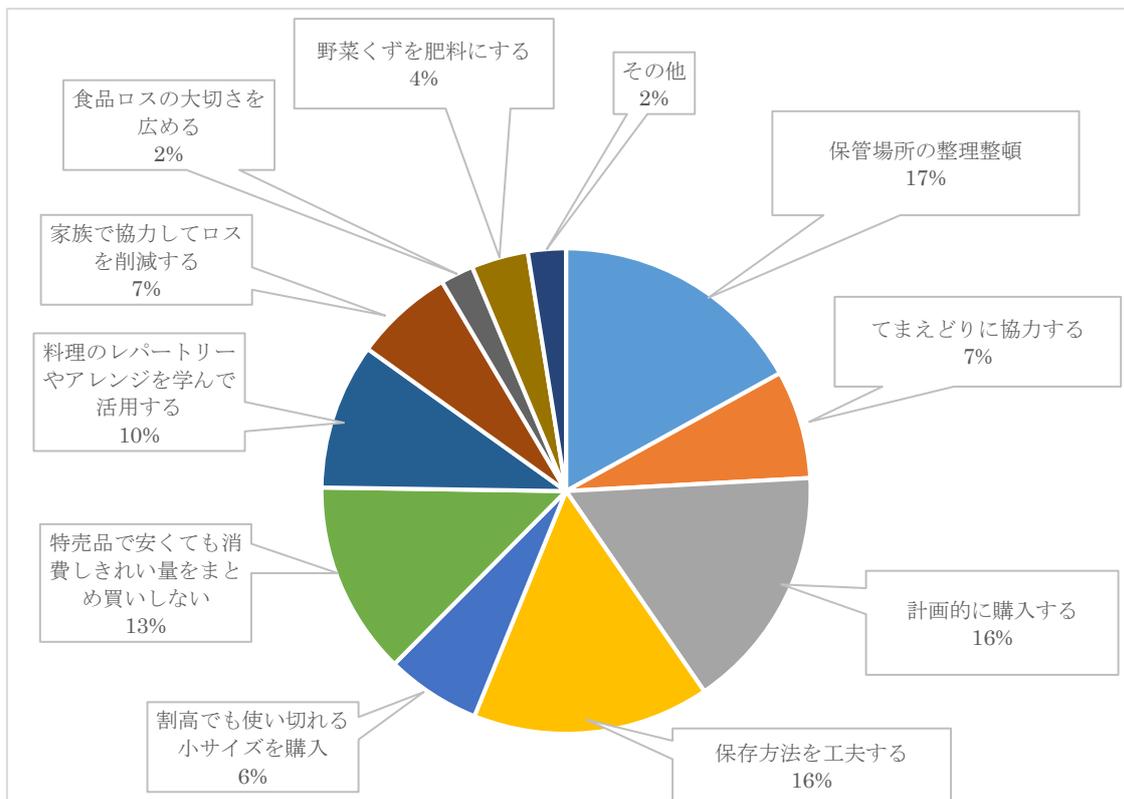
(6) モニター期間中の食品ロスの発生量や頻度は、普段と比べて変わりましたか。



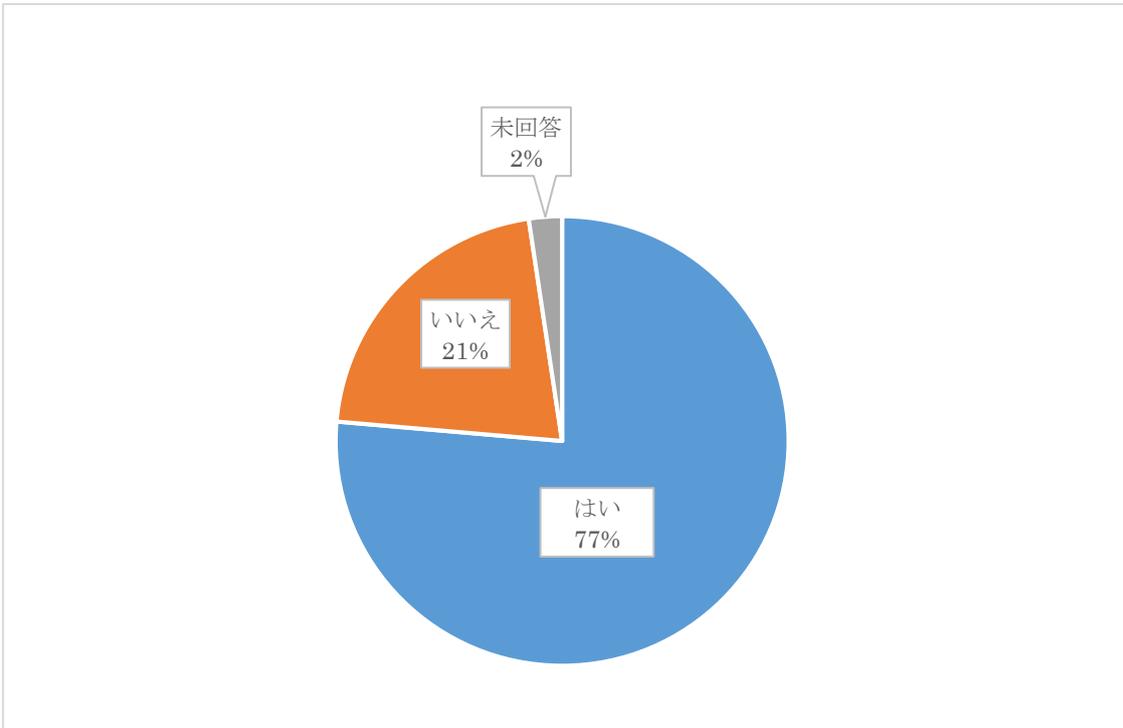
(7) モニター期間中、食品ロスが発生しないように工夫したことを記入してください。



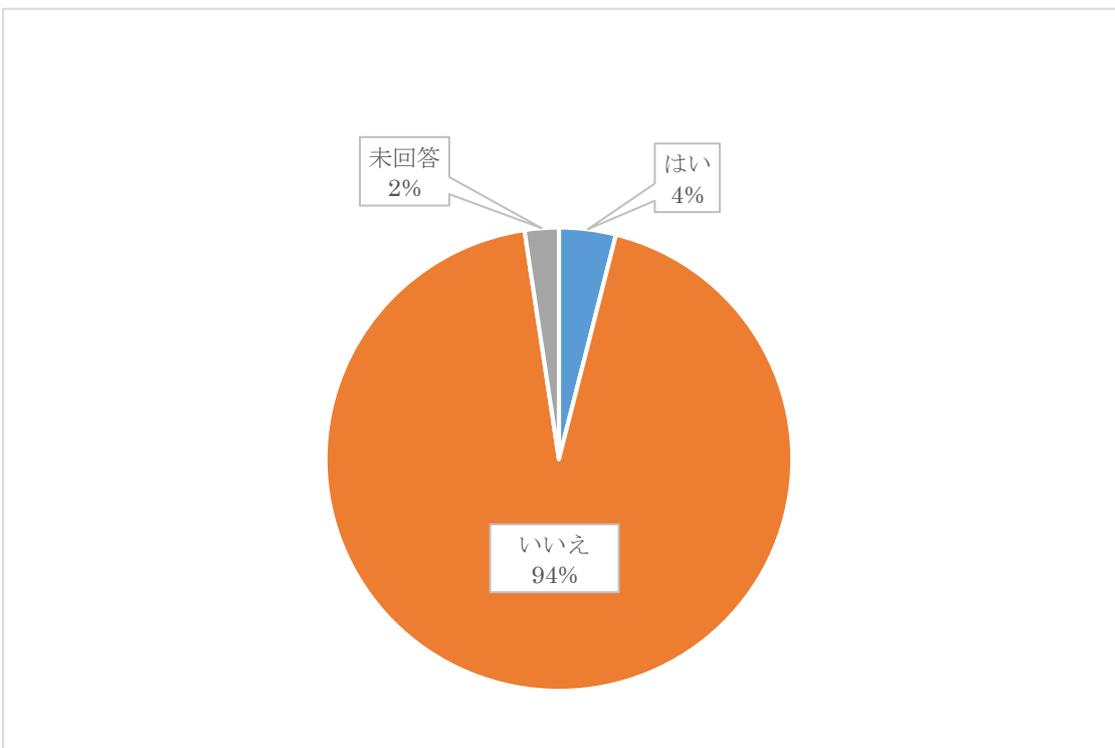
(8) 食品ロス削減に向けて、今後取り組みたいことはありますか。



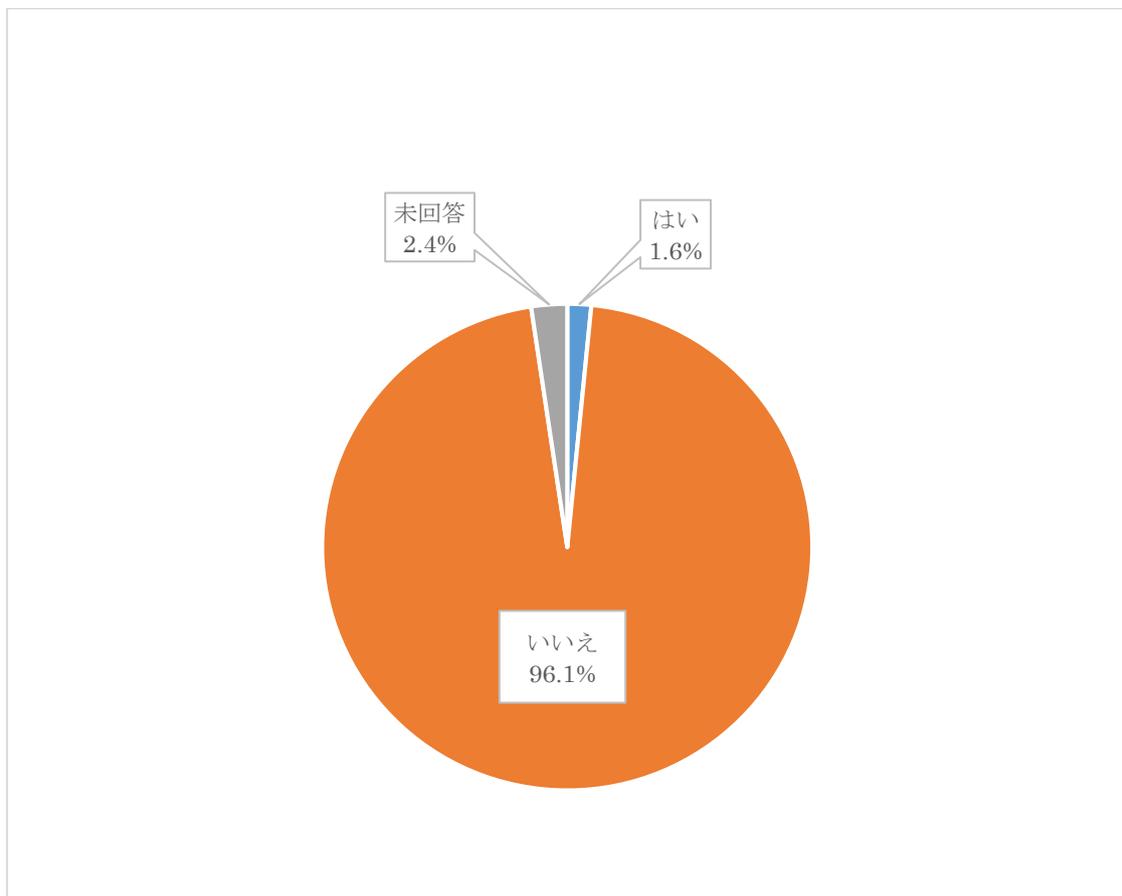
(9) 食品ロス削減の大切さについて、知人など周囲の方に周知してもらいましたか。



(10) WEB アプリ「食品ロスダイアリー」は、活用されていますか。



(11) 過去1年間で、WEBアプリ「食品ロスダイアリー」をどなたかにお勧めしましたか。



## (12) 意見や感想等

- ・普段食品ロスはしていないと思っていたけど、記入することで自覚が出て捨ててしまっている事を実感しました。
- ・食品ロス削減するために賞味期限間近な物を集まっている店がもっと増えると嬉しいですね。
- ・食品ロスは物価高なのか、本当にもったいないと思います。外食時でも食べれる量を注文するなど自分でも注意する意識を持とうと思います。きっかけをくださいまして、ありがとうございます。
- ・以前に参加させていただいてから、必要な量を調理することを心掛けるようになりました。下のこどもがまだ4歳なので、食べる時と食べない時があり、それも見越して盛り付けをしたり、食品ロスのことを教えていきたいなと思います。
- ・なかなかそういう話題にならないし、相手がどう考えているか分からないので言い出しにくい。最近消費期限が切れているものを売っている店もあるので安く買えることもあるため利用している。
- ・昨年に続き、今年も参加できて、子どもたちの食へ対する意識が変わって良かったです。食品ロスをすることでどういう事が起きるかについても家族で改めて考えることもできました。
- ・この取組みに参加したことで、家族が自然と食品ロスについて関心をもつようになりました。買い物の時も「もったいないからこれ買おうか」などと言うこともあります。
- ・今回もチャレンジに参加したことで、より食品ロスへの意識が高まりました。食品ロスゼロを達成することができ、すごくうれしいです。今後も取り組んでいきたいと思います。
- ・私は今仕事を持ってないので、食品ロスを心掛けられますが、仕事を持っていれば中々実行することは無理だと思います。
- ・家族が多いとどうしても作る量が多くなりがちで、次の日の弁当に入れたりするが、弁当持ちじゃなかったら、いつもあまるな。と思う。
- ・初めて参加した時に比べて、食品ロスが驚く程減りました。少しずつ習慣化できる様になってきたので、今後も続けられる様努力します。
- ・子供に食品ロスの大切さを伝えたい。(食事を残さないように)。学校でも食育授業のように機会を作ってほしい。(親よりも先生からのほうが素直に受け入れる)
- ・今回はじめてロス0になりました。ついつい安いからと使うかもと思って買うことがありましたが、気持ちがまったく違うようになり、結果に満足しています。これからも頑張れそうです。
- ・このような取り組みはどんどん広まってほしいです。できるだけ食品ロスを出さないように日頃から気を付けていますが、今後も引き続き、しっかりと取り組んでいきたいです。すばらしい企画をしていただきありがとうございます。

**※四捨五入の端数処理の関係で計算結果が合わない場合があります。**